

ヒト由来ヘパラーゼ1、組換え

Cat. No. NATE-0843

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 ヘパラーゼはエンドβ-D-グルクロン酸加水分解酵素であり、細胞外マトリックス内のヘパラン硫酸プロテオグリカン（HSPG）のヘパラン硫酸側鎖を分解します。ヘパラーゼはECMの分解において重要な役割を果たし、腫瘍細胞や炎症性白血球の移動および浸潤を促進します。分解の際、ヘパラーゼは細胞増殖および走化性を刺激する成長因子やサイトカインを放出します。ヘパラーゼは、活性部位を持つ50 kDaのサブユニットと8 kDaのサブユニットからなるヘテロ二量体です。これは潜在的な65 kDa前駆体として生成され、プロテオリティックに活性型に処理されます。ヘパラーゼは、血小板内の骨髄性白血球（すなわち好中球）やヒト胎盤で高く発現しています。ヒトヘパラーゼは、さまざまなタイプの原発腫瘍でアップレギュレーションされており、いくつかのケースでは腫瘍の浸潤性や血管新生の増加、予後不良と関連しています。

用途 ウェスタンブロット分析のための陽性対照。

別名 ヘパラーゼ; Hpa1 ヘパラーゼ; Hpa1; ヘパラーゼ 1; ヘパラーゼ-1; C1A ヘパラーゼ; HPSE; HPA1

製品情報

種	人間
由来	CHO
濃度	1 µg/ml
緩衝液	LDS-PAGEバッファー [140 mM トリスバッファー pH 8.5、10% グリセロール、2% LDS、0.015% EDTA、1% Serva Blue G250の0.625% (v/v)、および1% フェノールレッドの1.88% (v/v)]

保管・発送情報

保存方法 -20°Cで保管し、繰り返しの凍結-解凍サイクルを避けてください。